



お花見 ～折り紙の花見団子を持って行ったよ～

R6.4.11(木)ひまわり組

先週、保育室に飾ってある折り紙で作られた花見団子を見て、「美味しそう～」「ぱくっ！（食べる真似）」「どうやって作るのかな？」と言っていたので、みんなで作ってみました！作り始めると、出来上がるまでの工程が多く「どうやってするん？」と苦戦する姿も見られましたが、一度折ると、折り方を覚えたようで、2個目からは「こうやってするんや！」「次ここ開くんやろ？」と自分で折り進めていましたよ。また、花見団子を載せるお皿も作りましたよ。

そーっと膨らませるよ



今日は折り紙で作った花見団子を持って、木場潟公園までお散歩に言ってきました。前回、お花見会で来た時よりも桜が咲いており、歩いている途中で桜が見えると「桜だ！」「いっぱい！」と満開の桜を嬉しそうに見ていましたよ。

桜の下でレジャーシートを敷き、持ってきた花見団子をみんなで食べる真似をしました。「お団子食べちゃった！」と1つずつバラバラにしたり、大きな花見団子にかぶりつくような仕草も見られたりしました。道行く人に「本当のお団子みたいね」「折り紙で作ったの！すごいねー」と声を掛けられニコニコと嬉しそうに見せる子もいました。



お花見は桜を見ることだけではなく、昔は田の神様と一緒に春を喜び、豊作を願う行事でもあったそうです。子ども達にもクイズ方式でお花見の由来を伝えました。日本ならではの四季を感じて楽しむことを活動の中にどんどん取り入れていこうと思います。